

☆商品パッケージ記載内容は、商品サイズ、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

KANSAI PAINT

塗料はがし剤

水性タイプ

非塩素系 水性タイプ で塩素系溶剤を含まないので人と環境にやさしい

油性塗料 水性塗料 ラッカー系 ニス類

の塗膜の除去に

300ml 標準使用面積 0.9~1.5m²

非危険物 (消防法上の)

裏面の注意をよく読んでお使いください

カンペハピオ

REMOVER

特長

- 油性、水性、ラッカー、ニスなどの塗膜を簡単にはがします。
- 水性タイプでしかも塩素系溶剤(ジクロロメタン)を一切含まない「人と環境にやさしい」塗料はがし剤です。
- 塩素系溶剤特有の刺激臭はありません。
- 低蒸発性だからはく離力が長時間持続します。

用途

屋内外の鉄部・木部・コンクリート・スレートに塗られた塗料をはがすのに最適です。

■品名/塗料はがし剤 ■液性/アルカリ性 ■成分/有機溶剤、界面活性剤、水

はく離方法

1. マスキング ●はがし剤がついてはいけない箇所や境目は、マスキングテープ、新聞紙などでカバーする。
2. はく離 ●はがし剤を刷毛で塗った後、塗膜は5~30分で膨れ上がるか、軟化するので、木ペラなどではがします。●上方から下方へ、複雑な箇所から平坦な箇所へはく離を行うと作業が円滑に行えます。●広い面を一度に作業すると、はがす前に軟化した塗膜が乾いてしまいはがれにくくなりますので、30cm四方くらいを一区切りとしてはがす方が上手に処理できます。●はがした後、すばやくはがし剤をタワシなどで水洗いしてください。●一度で不十分な時は上記の作業を繰り返します。●使用した用具は水で洗ってください。取れない時はラッカーうすめ液で洗ってください。

取扱い上の注意

●焼付塗装、特殊な塗料(焼き付け塗料、二液型ウレタン塗料、エポキシ塗料など)には、はく離が難しいものがあり、また、各種プラスチック類、ゴムに塗られた塗膜をはがすと素材を軟化、変形することがあります。●コーティングされたレンズやフロントガラスなどに付着した塗料をはがす時は、加工膜を同時にはがしてしまう恐れがあるので避けてください。●アスファルトの上の塗膜だけをはがしたり、複層からなる塗膜の上層だけをはがすことは出来ません。●コンクリートなど巢穴の多い面に塗られた塗膜をはがす時は塗膜が浮き上がった時点で拭き取り、デッキブラシやタワシなどで水洗いしながら掻き出せばよく取れます。●再塗装する場合は、塗料はがし剤を拭き取り後、十分に乾燥させてからサンドペーパーで平らにすること。拭き取り、乾燥が不十分な場合はハガシや軟化の原因になります。●密閉場所での使用厳禁。作業中は換気をよくしてください。●作業中は皮膚に触れないようにし、手袋、マスク、保護眼鏡、長袖作業着などを着用すること。汚れても差し支えない服装で作業すること。●はがした塗膜カスや塗料はがし剤がついたウエスなどは、水で湿らし、ポリ袋に入れ、一般ゴミとして処分すること。また、やむを得ず塗料はがし剤を捨てるときは、新聞紙などに塗り広げて、乾かしてから同様に処分するか、「残塗料処理剤」で固め、処分します。●はがす面積・時間は、はがす塗料の種類・厚み・塗り方により異なります。●本来のはく離の目的以外には使用しないこと。

保管上の注意 ●子供の手が届かないところに保管し、誤飲・誤食・いたずらしないよう注意をすること。
●直射日光を避け冷暗所に保管すること。また、自動車内や暖房器具付近に置かないこと。

■救急処置

- ★目に入ったとき : 多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けること。
- ★手や肌に付着したとき : 石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化などがあるときには、医師の診察を受けること。
- ★気分が悪くなったとき : 作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にすること。



●強い眼刺激 ●臓器の障害 ●眠気又はめまいのおそれ ●長期にわたる、又は反復ばく露による臓器の障害 ●水生生物に毒性 ●長期継続的影響によって水生生物に毒性

株式会社カンペハピオ

大阪市中央区今橋2-6-14



容器・キャップ・ラベル : プラスチック (PE)

カンペハピオお客様相談室

【ナビダイヤル有料】0570-001167

ホームページ <https://www.kanpe.co.jp>

商品名 水性タイプ塗料はがし剤

Z01



☆商品パッケージ記載内容は、パッケージ制作年月によって多少異なりますのでご注意ください

KANSAI PAINT

ガス抜きキャップ付

水性タイプ 塗料はがし剤 スプレー

非塩素系

水性タイプで塩素系溶剤を
含まないので人と環境にやさしい

油性塗料

水性塗料

ラッカー系

ニス類

の塗膜の除去に

300ml 標準使用面積 0.9~1.5m²

非危険物
(消防法上の)

裏面の注意をよく読んでお使いください

カンペハピオ

REMOVER SPRAY

用途

- 屋内外の鉄部・木部・コンクリート・スレートに塗られた塗膜をはがすのに最適です。
- 水性塗料、油性塗料、ラッカー系塗料、ニスなど各種塗料をはがします。
- 自動車、高級家具、各種プラスチック、ゴム、コーティングされたガラスレンズに塗られた塗膜のはがしは避けてください。●アスファルト上の塗膜や複数層からなる塗膜の上層だけはく離することは出来ません。●焼付塗料、エポキシ樹脂系、ウレタン樹脂系塗膜のはがしは困難です。※使用前に目立たない所で試し、部材への影響をご確認ください。

取扱い上の注意

- コンクリートなど巢穴の多い面に塗られた塗膜をはがす時は塗膜が浮き上がった時点で拭き取り、デッキブラシやタワシなどで水洗いしながら掻き出せばよく取れます。●再塗装する場合は、塗料はがし剤を拭き取り後、充分に乾燥させてからサンダーペーパーで平らにすること。拭き取り、乾燥が不十分な場合はハガレや軟化の原因になります。●密閉箇所での使用厳禁。蒸気による中毒と酸素欠乏の危険があるので、作業中は換気をよくしてください。●屋外で使用する際は、雨天、湿度の高い(85%以上)時および風の強い時は使用しないでください。●作業中は皮膚に触れないようにし、手袋、マスク、保護眼鏡、長袖作業着などを着用すること。汚れても差し支えない服装で作業すること。●作業後、洗顔、手洗い、うがいを充分にすること。●噴射口を人体に向けて吹き付けないこと。●はがした塗膜カスや塗料はがし剤が付いたウエスは、水で湿らし、ポリ袋に入れ、一般ゴミとして処分すること。●本来のはがし除去の目的以外には使用しないこと。
- はがし方法 1. マスキング ●はがし剤についてははいけない箇所や境目は、マスキングテープ、新聞紙などでカバーする。スプレー塗装は広範囲に飛び散るので注意してください。2. はく離 ●はがす面と噴射口の間は15~30cm程度に保ち、均一に吹きかける。●円形に噴射され泡立った状態になります。離れ過ぎると飛び散りが多くなり、泡状になります。充分効果を発揮できません。●吹付け後、塗膜は5~30分で取れ上がるが、軟化するまで、木べらなどではがします。●上方から下方へ、複雑な箇所から平坦な箇所へはく離を行って作業を円滑に行ないます。●広い面を一度に噴霧するとはがす前に軟化した塗膜が乾いてしまいがちになるので、30cm四方くらいを一回切りとりはがす方が上手に処理できます。●はがした後、すばやくはがし剤をタワシなどで水洗いしていただきます。●一度で不十分な時は上記の作業を繰り返します。●使用した用具は水で洗ってください。取れない時はラッカー系溶液で洗ってください。
- 保管上の注意 ●子供の手が届かないところに保管し、誤飲、誤食・いたずらにしないよう注意をすること。●残った塗料はがし剤はふたを、破裂防止のため容器の蓋がやすい所や直射日光を避け陰暗所に保管すること。また、自動車内や暖房器具付近に置かないこと。●逆さにして保管しないこと。
- 救急処置 ●目に入ったとき: 多量の水で充分に洗い、できるだけ早く医師の診察を受けること。●手や肌に付着したとき: 石けん水でよく洗い流し、痛みや皮膚に変化などがあったときは、医師の診察を受けること。●星が点が悪くなったときは作業を中止し、空気の清浄な場所で安静にすること。

特長

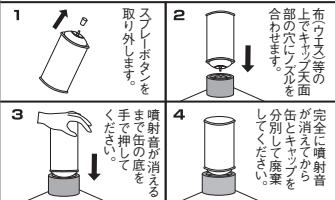
- 油性、水性、ラッカー、ニス類などの塗膜を簡単にはがします。
- 水性タイプでも塩素系溶剤(ジクロロメタン)を一切含まないので人と環境にやさしい塗料はがし剤です。
- 塩素系溶剤特有の刺激臭はありません。
- ゆっくりに蒸発していくのではく離力が長時間持続します。
- 垂直面でもたたくにくいムースタイプです。

●品名 塗料はがし剤スプレー

●成分 有機溶剤、界面活性剤、水 ●液性/アルカリ性

ガス抜きの注意・使用方法(廃棄時)

●廃棄時のみ、必ず中身を使い切ってからガス抜きを行ってください。●使い切り作業・ガス抜き作業ともに火気の無い屋外で作業を行ってください。●中身が飛び散る場合がありますので、汚れても差し支えない無しの服で作業を行ってください。●廃棄の際は、各自自治体の指導に従ってください。



火気と高温に注意

高圧ガスを使用した可燃性の製品であり、危険なため、下記の注意を守ること。

- ①炎や火気の近くで使用しないこと。
- ②火気を使用している室内で大量に使用しないこと。
- ③高温に当たると破裂の危険があるため、直射日光の当たる所や火気等の近くなど温度が40度以上となる所に置かないこと。
- ④火の中に入れないこと。
- ⑤使い切って捨てること。

高圧ガス: DME

非危険物・火気厳禁 塗料剥離剤

危険



●可燃性エアゾール ●高圧容器: 熱すると破裂のおそれ ●強い眼刺激 ●隣器の障害 ●服気又はめまいのおそれ ●水生生物に毒性

株式会社カンペハピオ 大阪府中央区今橋2-6-14

お問い合わせ先 カンペハピオお客様相談室 ホームページ

〒570-00167 0570-001167 https://www.kanpe.co.jp

商品名:水性タイプ塗料はがし剤スプレー 22-1



キャップ:ポタン・フィルム
:プラスチック

容器:スチール
噴口部:真ちゆう

4 972910 390389